

言の葉講座

／ 親子で読む・楽しむ・考える ／

25・26
No.1

FUTURE VISION

特集

万博

*  幻の万博が見た夢



万国



「セレンディピティ」

いいかんじ

つくってみよう創作漢字「イイ漢字」

フィクショナルリークイズ

アスミー先生の特別講義

原稿用紙の書き方基本講座

ホームルーム

「読む人を意識することで」

鵬翔中学高等学校 国語科

吉田亮介先生

言の葉講座^{さくぶんてんさく} 「作文添削」

FUTURE VISION

へようこそ！

一般社団法人 言の葉協会

みなさん、こんにちは。

『言の葉講座®作文添削』では、みなさんの「書きたい」「伝えたい」気持ちを大事にして、思っていることや考えたことを伝える力を伸ばすお手伝いをします。

この『FUTURE VISION』は、社会で問題・話題になっていることについて、おうちの人と一緒に読んで、楽しみながら考えることができる記事がいっぱいです。興味があることも無いことも、いろいろなジャンルの記事が新聞のように載っています。まずは読んでみましょう。読み方や意味がわからない言葉が混じっているかもしれません。

そのときは自分で調べてみましょう。言葉が増えることで自分の世界も広がります。

読むことで身につけた力は、作文を書く力に必ずつながります。「何を書けばいいの？」と思っていたのに、気がついたら「これが書きたい！」「このことを他の人に知ってほしい！」と、書きたいことが増えていくことでしょう。

いろいろなことに興味が出て、調べて考える。考えたことや分かったこと、そこから生まれた気持ちを伝える。そんな人になってほしいと、言の葉講座の先生たちも応援しています。

「考える力」を育てる多彩な特集記事やコラム

各号ごとに特集のテーマを設け、いろいろな角度から考え、深掘りします。全体を見渡す「マクロの眼」や、掘り下げて観察する「ミクロの眼」で探究し、いろいろな目線で見て考えを深める練習をします。それぞれの記事では『言の葉講座』のマスコットキャラクター「アスミー」が、考え方をガイドします。アスミーの問いかけをヒントにして、記事について自分なりに考えたり、調べたりしてみましょう。考えたことや調べたこと、気がついたことをノートにまとめるのもいいですね。そして、周りの家族や友だちともそのことについて話し合ってみましょう。他の人の意見を聞いて、自分の意見と比べるのも大事なことです。

他にも言葉について考える「ことばノート」、本を紹介する「おススメの本」などのコラムがあります。また、言葉を調べるきっかけになる「フィクショナルークイズ」をはじめ、楽しく遊びながら知識を増やすコーナーもありますのでお楽しみに。

マスコットキャラクター

アスミー

「よろしくね！」



「明日をみる」と「アース(地球)」から名付けられたよ

原稿用紙を見ながら作文の書き方や文法などが学べる

原稿用紙の書き方をはじめ、作文の例を見ながら基礎力のアップや復習ができます。そして「アスミー先生」と一緒に表現力や作文のふくらませ方などを学びましょう。巻末の「ホームルーム」では、小学校から大学まで、実際に教壇に立っている先生が「書くこと」や教育にまつわるお話を書いて下さっています。

「書く力」は「考える力」

作文や読書感想文と聞くと、「学校で書かされるもの」というイメージがありませんか。この「書かされる」という受け身な言い方が何となく「イヤだなあ」という気持ちを表すように、どちらかと言えば書くのを苦手に感じている人が多いのではないのでしょうか。どうすれば「書かされる」が「書きたい！」に変わるのでしょうか。

原稿用紙を前にして「何を書けばいいのかわからない」、「特別な体験をしてないから書けない」、「書く題材は思いついたのに、そんなにたくさん書くことがない」などと考えている間に授業時間が終わってしまった…という経験は無いのでしょうか。こうした悩みが解決できれば書くこと自体が楽しくなって「書きたい」と思えるようになるかもしれませんね。

中には「落書きやSNSの書き込みは得意なんだけどな」という人もいるのでは？ 作文と一体何が違うのでしょうか。やはり一番は「書きたい」という気持ちでしょう。誰かに何かを伝えたくて、自分の言葉で表現するときは「イヤだな」なんて思いません。自分から行動するわけですから当然ですね。

『万葉集』の時代の人たちは、庶民から貴族までいろいろな階層の人たちがさまざまなシーンで自分の気持ちやそのときの情景を歌にして詠んでいました。それは現代のSNSのように、限られた文字数で自分自身を表現し発信する手段だったのでしょうか。

さて、自分の思いや考えを相手（時には不特定多数のこともあるでしょう）の心に届けるためには、どう書けばよいのでしょうか。伝えたいことをしっかり伝えて理解してもらうには、文章に正確さと説得力が必要です。では、文章に説得力を持たせるには何をすればよいのでしょうか。

まず自分の考え（伝えたいこと）をしっかりと固めること。それが作文や手紙、論文の核になります。できれば核の部分を一語一句短い文で表すキャッチフレーズのようなものを考えましょう。そうすることで、より明確に考えをまとめることができます。そして、自分はなぜそう思うのか、どうしてそう考えたのか、理由や道筋を箇条書きでよいので書き出してみましょう。この部分が読み手を説得する材料になります。論文などではデータやグラフ、写真などで示す場合もあります。

核の部分と理由（根拠）の部分が出そろったら、次はどういう順番で書いていくのが一番効果的なのかを考えて、文章の構成を考えましょう。最初にキャッチフレーズで訴えかけて、理由を一つずつ出すのがいいか？ それとも自分の経験を交えて理由を示してから結論に持っていくのか？ いろいろな順番を試しましょう。

相手（読み手）を思い浮かべながら、自分の思いや考えを突き詰めて考えること。これは、家族や友だち、好きな人への手紙でも、学校や会社の論文やレポートでも、何かを伝えるときには必要なことです。

つまり、書くことは考えること。あなたが身につけた「書く力」は「考える力」になります。社会に出て、答えの無い問題にいくつも直面したとしても、必ず「考える力」があなた自身を助けてくれることでしょう。

特集 万博

ばんぱく

2025 年の 4 月から 10 月までの半年間、大阪・夢洲（ゆめしま）で開催の大阪・関西万博。正式名称は「2025 年日本国際博覧会」というそうです。おもしろいことに正式名称には「大阪」も「万博」も入っていません。

海外との行き来を制限されたコロナ禍を克服した今こそ、万博のテーマ「いのち輝く未来社会」を考えるときでしょう。戦争や紛争が絶えない世界。違いを認め合い、共通点を探って分かり合うことが、初めの一步になるのではないのでしょうか。

特集では、過去の万博計画から知る夢の跡についての記事の他、万博をキーワードとして言葉の意味を考えたり、新しい漢字をつくったり、それこそ多様な内容を通して「万博」を楽しみましょう。

万博から万博へつなぐ夢

明治維新以来、日本があこがれ続けた万博開催は 2 度も幻と消えてしまいました。しかし、実現に向けて計画を練った人たちが見た夢は、勝どき橋や神宮外苑に姿を残し、知らぬ間に私たちへと夢をつないでくれています。何よりも 1940 年の万博に向けて販売された前売り券が、1970 年の大阪万博、2005 年の愛知万博、2025 年の大阪・関西万博の入場券に使えたということも、素敵な夢の続きだと思いませんか。

万博に興味を持ってくれたかな？

「作文添削」のInstagramにも万博に関する他の記事が載っているよ
看板のQRコードを読み込んでチェックしてみてね



幻の万博が見た夢

幻の万博って？

日本が初めて参加・出展した万博は、1867年の「第2回パリ万博」でした。ギリギリ江戸時代。ちょんまげ・羽織はかま姿の武士たちが陶磁器や漆器、甲冑などを出品し、東洋の小さな国が世界デビューしました。明治維新以後も積極的に出展しましたが、自国開催が実現したのは初参加から約 100 年後のことでした。1970 年の大阪万博は、日本の国際社会復活と高度経済成長をアピールするアジア初の万博となりました。

実は、それより 30 年も前に日本での万博開催が計画されていました。1940 年開催を目指した幻の「日本万国博覧会」です。1940 年は天皇を君主とする「大日本帝国」にとって特別な年でした。初代神武天皇の即位から数えて 2600 年にあたり、「皇紀 2600 年」の記念事業が目白押し。東京と札幌でのオリンピック開催も計画されていました。

1930 年から万博の開催計画が練られ、会場は東京の晴海、豊洲、横浜の山下公園と決定していました。また、会場のメインゲートとして隅田川に巨大な跳ね橋「勝どき橋」を整備しました。その当時は東洋一の可動橋でした。世界の約 40 ヶ国が参加表明もしていたそうです。テーマソングも作られ、前売りチケットも数十万冊が売れていました。

しかし日中戦争が長期化し、時局が太平洋戦争や第二次世界大戦へと向かう中、資金、資源、労働力なども不足する一方で、万博もオリンピックも中止。開催は幻となってしまったのです。

もう一つの幻の万博

更にさかのぼること約 30 年、1912 年にも万博開催が計画されていましたが実現しませんでした。1905 年、日露戦争に戦勝し「世界の一等国」に仲間入りした記念に「日本大博覧会」が発案されたのですが、財政難で 5 年延期、最終的に中止となったのです。しかし東京の青山や代々木一帯が会場に決定し、都会的な青山会場と武蔵野の森の自然を生かした代々木会場の対比が評価された設計も決まっていたそうです。ホテルの増設や鉄道の整備計画も進んでいたのですから、国だけでなく民間でも期待が大きかったようです。

幻に終わった万博でしたが、会場の設計プランは生きていて、後に会場予定地だった場所が明治神宮と神宮外苑として造営される際に大きく影響したようです。また、代々木は戦後の在日米軍施設を経て 1964 年開催の東京オリンピックのメイン会場になったエリアでもあり、万博の計画と戦争、その後に訪れた平和を思うと感慨深いものがあります。



万国

「万国博覧会」の「万国」は「世界中のあらゆる国」という意味なのは何となく分かりますが、あまり普段は使わない言葉だと思いませんか。おそらく見たことがあるのは「万国博」以外では「万国旗」か「万国共通」くらいでしょう。

「万国旗」は、ミニサイズの世界の国旗をたくさんロープにつないだもの。運動会などでよく見かけますね。実は運動会で万国旗を飾るようになったきっかけは、明治時代になって日本が出展した国際博覧会（万博）が関連しているそうです。世界中の国が集い、各国が最高峰の技術を展示する大きな会場にずらりと並んで掲げられた参加国の国旗。十数年前まで江戸時代だった日本人の目には華やかに見えたことでしょう。日本では同じ時期に大学や兵隊の学校で運動会が始まります。西洋の文化や教育を取り入れた新しいイベントに、最先端の会場で見た万国旗がいつしか欠かせないものになったようです。意外なところで万博が関わっていたんですね。

江戸時代の世界地図には『万国総図』のように「万国」と付くものが多いようですが、『世界図屏風』も存在しており、どちらの言葉も同様に使われていたようです。もしかすると仏教用語を源流とする「世界」という言葉よりも、「万国」を使った方が、キリスト教をベースとする南蛮文化や西洋文化を表すのにしっくり来たのかもしれません。

グローバル社会の現代では、「万国」や「世界」に加え、「地球」という言い方が増えてきたように感じます。各国の関わりが深まり、地球規模で環境や平和、未来のことを考えるべき時代だからです。よく考えると、1970 年の大阪万博の時代から見れば、「今」はその頃の「未来」なんですから！

世界平和は「万国」共通の願いだよ



「セレンディピティ」

「セレンディピティ」は、「偶然と英知で、探してもいなかった予期せぬ発見ができる能力」という意味です。「これ、一つの単語にする必要があるの?」と思いますよね。この言葉、元になったペルシャのおとぎ話があります。どんなお話かと言いますと…。

セレンディップという国（今のスリランカ）の王様が3人の王子に教育の一環として旅をさせ、王子たちはその賢さと優れた洞察力でピンチを乗り越え、兄弟それぞれ自分の国を治める良い王様になった、というお話です。例えば逃げたラクダを探している人に、道の片側だけ草が無くなっているのに気づいた王子が「片方の目が見えないラクダを探していますね?」などと言い当てます。他にも様々な手がかりから推理してラクダの特徴や積み荷などを言い当てる王子たちのエピソードから、18世紀のイギリスの作家が、小さな発見をしたことを「これこそまさに『セレンディピティ』です」と友人宛の手紙に書いたことが始まりだとか。

ペルシャの童話に登場する王子たちの聡明さと偶然の発見。これは、培養実験をしていて偶然混入した青カビの周りだけ菌が繁殖しないことがきっかけとなったペニシリン（抗生物質）の発見など、多くの科学的発見になぞらえられて、言葉となりました。

大阪・関西万博のホームページに「オンラインでつながれる時代にあえて万博という場をつくる意味」が書いてありました。少しご紹介します。

「それはきっと、偶然の出会いをつくること。知らない人、知らない文化、知らないアイデア、知らない価値観。たくさんの出会いを、誰かに届けることができれば。その人は新しいことを思いついて、世界を今より良くしてくれるかもしれない。遠い国の知恵が、別の国の課題を解決するかもしれない。」

（EXPO2025 大阪・関西万博公式 Web サイトより抜粋）

これこそ「セレンディピティ」だと思いませんか? 偶然に出会った人や文化。そこから未来を良い方向へ導く新しい発見が生まれたら、こんな素晴らしいことはありません。実際に目で見て、手で触れて、感じる

ことが、新しい未来をつくるかもしれません。大きなことではなくても、「うっかりミスを減らすには」とか「きれいな字を書くには」とか、身近な悩みや問題が、全く予期せぬときにふっと解けることがあるかもしれません。そんな瞬間を迎えるには、ふだんから物事を注意深く観察し、疑問のタネをいっぱい持つておくことです。当たり前のことだと見過ごさず、「なぜ」「どうして」と考えるようにしましょう。そして世代や立場、職業、国籍を問わず、いろいろな人の考えや物事の見方を吸収しましょう。直接会話ができればベストですが、本や新聞を読んで情報を取り入れるのもお勧めです。ネットを使うと手軽で良いのですが、紙の新聞だと思ってもいない記事との偶然の出会いの確率が増えます。それに本も、本屋さんや図書館で選ぶようにすると、自分が探していない本と運命の出会いがあるかもしれません。

そんな学びの積み重ねと気づきや疑問を持つ心が、あなたに「セレンディピティ」をもたらすことでしょう。セレンディップの3人の王子たちのように、大きな成長がそこにはあるはずです。

いいかんじ つくってみよう 創作漢字「イイ漢字」

漢字の成り立ちには4種類あることを知っていますか?

- ①象形文字＝例えば「馬」のように、その形が漢字になったもの
- ②指事文字＝「上」「下」のように、線や点を使って意味を表した漢字
- ③会意文字＝「口」＋「鳥」＝「鳴」のように、いくつかの漢字を組み合わせて元とは違う意味になった漢字
- ④形成文字＝「晴」「清」のように、意味を表す文字と音を表す文字を組み合わせた漢字

こうした漢字の特性を知った上で、文字や意味を組み合わせるとオリジナルの新しい漢字をつくってみましょう。実は普通に使っている漢字の中にも「国字」と言って、日本でつくられたオリジナルの漢字があります。例えば十字路を表す「辻」は、形を表す「十」と道の意味を表す部首「しんによ」を組み合わせて作られました。漢字の国・中国には無い、日本生まれの国字も古い時代の創作漢字と言えるかもしれませんね。



ぼくは
こんな漢字を
考えたよ!

大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」にリンクさせて、こんな読み方の漢字を考えてみましょう。

① いのち輝く ② 未来 ③ エコ



① 𠂔

全ての生物が
地球に包まれている
イメージ!

② 𠂔

「明日」という漢字を
組み合わせたんだ

③ 𠂔

これは見たまま
(エヘヘ)

みなさんも自由な発想で
「イイ感じ」の漢字を
つくってみませんか?

フィクショナリークイズ★

英語で辞書を意味する「ディクショナリー」が作り話という意味の「フィクション」と合体して「フィクショナリー」、つまり「デタラメ辞書」になりました。

「フィクショナリークイズ」は、誰も知らないような単語の意味を当てるクイズです。

言葉の意味を「フィクショナリー」で調べたら、意味が4つ書いてありました。4つのうち3つはウソで、1つだけが本当の辞書の説明です。さて、**どれが本当の意味**でしょうか。だまされないように考えてみて下さいね。

Q

「うざる」
本当の意味は?

- A. 小さいものが群がっている。また、こまごましてわずらわしい感じがする。
- B. 黒く目の粗いざる。煤(すす)で汚れた竹で編んだ信越地方の民具。
- C. うずくまる。頭を低く、からだを丸くしてしゃがみ込む。
- D. (四国地方で) うなぎを獲る道具。細長い仕掛けかご

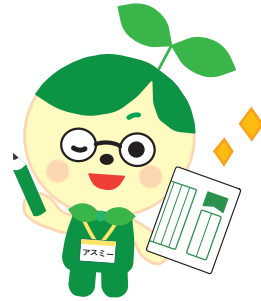
あれ? 「ウザルってどんなサルかな?」と思ったのに、お猿さんの意味じゃないんだ!

答えは
P.11にあるよ!

アスミー先生の特別講義

原稿用紙の書き方基本講座 1

こんにちは！
アスミー先生だよ。
作文の見た目を
カッコよくしよう！



作文で大切なのは、もちろん中身なんだけど、
原稿用紙に書くときのルールを間違えると、
いくら内容が良くても印象が悪くなっちゃうんだ。
だから、原稿用紙の書き方をきっちり身につける練習をしよう！



言の葉講座の原稿用紙をベースにお話するけど、学校やテストでも
役立つように、一般的な原稿用紙の使い方も同時に紹介するよ。

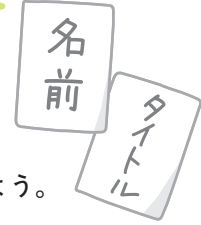
1 題名・名前

言の葉講座の原稿用紙は、決められた欄に名前とふりがな、学校名、題名を書いてね。

題名は「テーマ」とは別だよ。

テーマに沿った内容の作文を書いたら、書いてある中身をひと言で表すような題名(タイトル)にしよう。

だから題名は作文を書いたあとに考えるとうまくいくよ。



言の葉講座の原稿用紙

言の葉講座 添削用紙			
【作文テーマ】 「クラスの思い出」			
題名	学校名	氏名	ふりがな
団結力で乗りこえろ	明日見小学校	琴野 葉月	はづき
学年 五年	出席番号		

わたしのクラスでは、全員が団結していろいろな物事に取り組んでいます。七月にクラス対抗の合唱大会がありました。課題曲と自由曲を歌って五年生の五クラスが競います。わたしたちは一位をねらって、

一般的な原稿用紙

題名	学校名	氏名	ふりがな
団結力で乗りこえろ	明日見小学校	琴野 葉月	はづき
学年 五年	出席番号		

わたしのクラスでは、全員が団結していろいろな物事に取り組んでいます。七月にクラス対抗の合唱大会がありました。課題曲と自由曲を歌って五年生の五クラスが競います。わたしたちは一位をねらって、

右の原稿用紙のように、決められた欄が無い場合は、1行目に題名を書くよ。上から2～3マスあけて書こう。
題名の次の行に、学校名や学年・組、名前を書くんだけど、一番下が1マスあくようにしてね。
姓(名字)と名の間は1マスあけよう。また、学校名や組の下も1マスあけよう。

題名	学校名	氏名	ふりがな
団結力で乗りこえろ	明日見小学校	琴野 葉月	はづき
学年 五年	出席番号		

わたしのクラスでは、全員が団結していろいろな物事に取り組んでいます。七月にクラス対抗の合唱大会がありました。課題曲と自由曲を歌って五年生の五クラスが競います。わたしたちは一位をねらって、

言の葉講座 添削用紙			
【作文テーマ】 「クラスの思い出」			
題名	学校名	氏名	ふりがな
団結力で乗りこえろ	明日見小学校	琴野 葉月	はづき
学年 五年	出席番号		

2 書き出し・改行

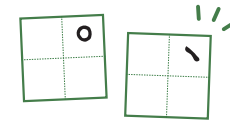
名前の次の行から本文を書き始めるよ。書き出しは1マスあけるんだ。
段落(文のかたまり、区切り)の書き始めも、改行して1マスあけて書いていこう。



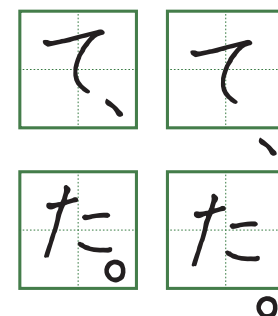
段落の最初も書き出しと同じだね！

3 句読点

句点「。」や読点「、」は、文字と同じように1マス使って、マス目の右上に書くよ。



句読点は行のはじめに書かないルールがあるんだ。
だから行の終わりで句読点を書きたいときは、最後の文字の右下に書き込もう。



このときはマス目の中に最後の文字といっしょに書いてもいいし、マス目の外にはみ出して書いてもいいんだよ。

このときは改行するわけじゃないから、次の文の書き始めはとなりの行の一番上から書こう。

段落が変わる場合は改行になるから1マスあけてね



題名	学校名	氏名	ふりがな
団結力で乗りこえろ	明日見小学校	琴野 葉月	はづき
学年 五年	出席番号		

わたしのクラスでは、全員が団結していろいろな物事に取り組んでいます。七月にクラス対抗の合唱大会がありました。課題曲と自由曲を歌って五年生の五クラスが競います。わたしたちは一位をねらって、

書き出し

4 符号

句読点と同じく、1マス使うのが基本だけど、それぞれの符号に役割とルールがあるよ。

かけて練習通りの力を出すことができ、うま
く歌えました。全員が「一位は確実だ」と思
ったのですが……。

結果は二位に終わりました。ゆう勝した四
組は、音楽の授業で習った歌を合唱にアレ
ン
ジして、とても良かったです。それでも「
あんなに練習したのに」と思うと、くやし
く
て泣きそうになりました。
次の日に佐藤先生が、教室でみんなに話を
して下さいました。
「合唱大会、くやしいか？でも、ゆう勝より、
もっと大切なことをみんなは学んだと思う。
大会に向けてがんばる様子、先生はほこらし
く
思
っ
て
見
て
い
ま
し
た。
『二組の団結力には
負けましたね』と四組の塩田先生もおっし
や
っ
て
い
た
く
ら
い
だ
よ。
それ以来、わたしたち二組では「団結力で
乗りこえろ」を合言葉に、何事にもチャレ
ン
ジ
す
る
こ
と
に
し
て
い
ま
す。
秋のスポーツ祭（
運動会）でも団結力を見せられるようにがん
ばります。

●かぎカッコ 「 」

会話文、引用した文や語句、強調するときなどに使うよ。

1マス使うけど、文のおわりにかぎカッコを使うときは、
句点（。）と同じマス目に書こう。

話したことを書くときは、行を変えて一番上のマス目から
「 」の中にセリフを書こう。

話の文のあとに続く文は、行を変えて一番上のマス目から書くのが
原則だよ。



改行せずに続けて書いてある文章もあるけどね！

でも、思ったことを書くときは、行を変えずに「 」の中に思ったこと
を書けばいいよ。

●二重かぎカッコ 『 』

本や作品の題名を書くときは二重かぎカッコを使うよ。

それから「 」の中にもう一つ「 」を使うときも使うんだ。

誰かが他の人が言っていたことをしゃべったときなんか使えるね。

マス目は1マス使おう。



かけて練習通りの力を出すことができ、うま
く歌えました。全員が「一位は確実だ」と思
ったのですが……。

結果は二位に終わりました。ゆう勝した四
組は、音楽の授業で習った歌を合唱にアレ
ン
ジして、とても良かったです。それでも「
あんなに練習したのに」と思うと、くやし
く
て泣きそうになりました。
次の日に佐藤先生が、教室でみんなに話を
して下さいました。
「合唱大会、くやしいか？でも、ゆう勝より、
もっと大切なことをみんなは学んだと思う。
大会に向けてがんばる様子、先生はほこらし
く
思
っ
て
見
て
い
ま
し
た。
『二組の団結力には
負けましたね』と四組の塩田先生もおっし
や
っ
て
い
た
く
ら
い
だ
よ。
それ以来、わたしたち二組では「団結力で
乗りこえろ」を合言葉に、何事にもチャレ
ン
ジ
す
る
こ
と
に
し
て
い
ま
す。
秋のスポーツ祭（
運動会）でも団結力を見せられるようにがん
ばります。

●かっこ ()

言葉や文の説明をするときに使うんだ。

マス目の使い方は、かぎカッコと同じだよ。

●リーダー ……

文を省略したいときや、黙っている状態を
表すとき、余韻を残したいときに使うよ。

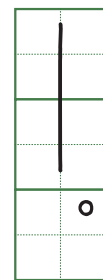
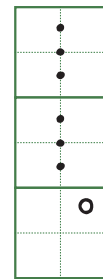
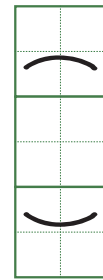
これは1マスに点を3つずつ、2マス続けて
書くのが基本なんだ。

●ダッシュ ——

直前に書いてあることについて説明を加える
ときに使うよ。

他にも省略を表したり、余韻を表したり、
そんな役目もあるんだ。

これも2マス続けて書くルールだよ。



かけて練習通りの力を出すことが
く歌えました。全員が「一位は確
実だ」と思
ったのですが……。

結果は二位に終わりました。ゆう勝した四
組は、音楽の授業で習った歌を合唱にアレ
ン
ジして、とても良かったです。それでも「
あんなに練習したのに」と思うと、くやし
く
て泣きそうになりました。
次の日に佐藤先生が、教室でみんなに話を
して下さいました。
「合唱大会、くやしいか？でも、ゆう勝より、
もっと大切なことをみんなは学んだと思う。
大会に向けてがんばる様子、先生はほこらし
く
思
っ
て
見
て
い
ま
し
た。
『二組の団結力には
負けましたね』と四組の塩田先生もおっし
や
っ
て
い
た
く
ら
い
だ
よ。
それ以来、わたしたち二組では「団結力で
乗りこえろ」を合言葉に、何事にもチャレ
ン
ジ
す
る
こ
と
に
し
て
い
ま
す。
秋のスポーツ祭（
運動会）でも団結力を見せられるようにがん
ばります。

●疑問符 ? / 感嘆符 !

疑問符は、疑問に思っている様子を強調したいときに使うし、

感嘆符は、感動やビックリを表したいときに使うんだけど、

どちらも正式な文章ではあまり使わないルールだから、

作文にもあまり使わない方がいいかも。

使うときは1マスに書くよ。



今回は作文を書く時の
文字のルールについて
さらに学んでいくよ！

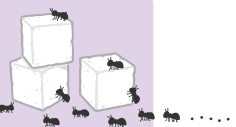
かけて練習通りの力を出すことが
く歌えました。全員が「一位は確
実だ」と思
ったのですが……。

結果は二位に終わりました。ゆう勝した四
組は、音楽の授業で習った歌を合唱にアレ
ン
ジして、とても良かったです。それでも「
あんなに練習したのに」と思うと、くやし
く
て泣きそうになりました。
次の日に佐藤先生が、教室でみんなに話を
して下さいました。
「合唱大会、くやしいか？でも、ゆう勝より、
もっと大切なことをみんなは学んだと思う。
大会に向けてがんばる様子、先生はほこらし
く
思
っ
て
見
て
い
ま
し
た。
『二組の団結力には
負けましたね』と四組の塩田先生もおっし
や
っ
て
い
た
く
ら
い
だ
よ。
それ以来、わたしたち二組では「団結力で
乗りこえろ」を合言葉に、何事にもチャレ
ン
ジ
す
る
こ
と
に
し
て
い
ま
す。
秋のスポーツ祭（
運動会）でも団結力を見せられるようにがん
ばります。

フィクショナルリークイズ Q「うざる」の答え

A 小さいものが群がっている。
また、こまごましてわずらわしい感じがする。

「うざる」が転じて、「うざったい」「うざい」
という言葉になりました。



読む人を意識することで

鵬翔中学高等学校 国語科

吉田 亮介

1991 年生まれ。宮城県出身。
宮崎大学卒。

皆さんが通う学校は、毎日の生活を記録する日記帳のようなものがありますか。本校生徒は『生活の記録』という 1 日を振り返るための記録帳を毎日提出しています。提出されたものを担任の先生が内容を確認し、コメントを書いて返却します。記録帳には「今日の記録」という 100 字程度自由に記入できる欄があるのですが、私はその欄を見るのが大好きです。本時はこの「今日の記録」に書かれた内容から、「書く」ことについて述べようと思います。

先日、その「今日の記録」に面白いことが書いてありました。「先生、これは日記でしょうか。それとも報告でしょうか。」と。素朴な疑問ですが、なんとも応えにくい質問で、正直返答に悩みました。そもそも「日記」というものは、個人が毎日の出来事を記録するものですから、「他者に見せなくてもいいもの」であり、「自分だけに内容が分かればいいもの」とも言えるでしょう。では、「報告」ならばどうでしょう。言わずもがな「他者に見せる前提で書かないといけないうもの」になるわけです。自ずと文体や内容に変化が生じます。例えば、「やばい！マジ千尋やばい！！」という文と「今日は吉田さんと近くの映画館に行き、千と千尋の神隠しを鑑賞しました。」という内容だったとします。どちらも記録に違いないですが、相手に「見せる」ことを意識したものを選ぶならばほとんどの人が後者と答えるでしょう。それは、前者に比べ、後者の方が具体性に富んだ内容だからです。自分が見返すだけならば、自分がわかるように書けばいいのですが、「他者に」というわけにはいきませんよね。相手によく伝わり、読んで分かってもらえるように書くことが必要です。

さて、そう考えると今の時代は少し複雑です。SNS の普及により、私たちはいつでも誰でも、不特定多数に向けて、様々な情報を発信できるようになりました。きっと発信者は常々誰かを意識して発信していることでしょう。しかし、SNS を利用した他者への連絡は、短文かつ簡素なものが主流です。

そこで詳しい説明をする代わりに、絵文字や顔文字、スタンプを用いて本来伝えるべき欠落した言葉の補いをするのです。でも、これは決して「書い」ているわけではありません。いわば「打っ」ているのです。

私たちは古来より「書く」ことで他者に自分の思い(想い)を届けてきました。仮にラブレターが手「書き」ではなく、手「打ち」になったらと考えると、「君のことが好きだ!」という最も伝えたい思いを「❤️」のような絵文字やスタンプを用いて、短文かつ簡素に表現することが当たり前になる日がくるかもしれません。しかしその日がくることはないと思っています。「打つ」に、スタンプや絵文字のような工夫点があるように、「書く」にも工夫があるからです。例えば、一画一画を疎かにしない丁寧な字という外面性からも書き手の思いが伝わってきます。私はここにこそ「書く」ことの醍醐味があると思うのです。手製のもの機械的に量産されたものに違いがあるように、丹精込めた一文字一文字が心を打つのです。だから書いては何度も消してという試行こそ「書く」ことの醍醐味だと私は思っています。今の時代は、「書く」ことよりも「打つ」ことの方が多くなっています。だからこそ、「書く」ことが苦手、面倒と考える人も少なくないはずです。そこで、「書く」ことが苦手な人は、ひとまず自分だけの文字起こしを日記から始めてみてはどうでしょう。自分だけが分かれば良いものから。そしてそれを人に伝えるときには、どうすれば良く伝わるかを考えれば良いのです。その過程が伝える力、文章力に繋がることでしょう。相手に伝わるように、自分だけの言葉に「言葉」を足していくのです。

結びに、私は先述の質問にこう伝えました。「先生は〇〇さんの文章を見て、何があったかはっきりと分かります。だからきっとこれは報告です。」と。

皆さん、何かを「書く」ときは、読む人のことを考えながら書くと良い味が内外問わずに出てきますよ。